

Edv Path(エデュパス)について

Edv Path(エデュパス)とは

児童生徒一人ひとりの非認知能力を数値化するアセスメントを保有し、探究的な学習アプローチによる効果が見える化できるサービスで、児童生徒の現状や探究学習・行事等を含めた教育活動の効果を測定し、非認知能力の切り口から児童生徒の現状や変化を捉え、成長を支援することで自己肯定感や主体性を育むことができる。

(開発元:Edv Future(株)(エデュフューチャー))

Edv Path(エデュパス)によるアセスメント調査

最大84問の選択回答によるアセスメント調査を1人1台端末等で実施し、児童生徒の非認知能力や心理状況を測定し、見える化する。

質問内容は、児童向け、生徒向けで対象者に合わせて最適化されており、1回約5分と短時間で調査を完了することができる。

また、集計結果は即時で出力されるため、すぐに結果に応じた活用をすることが可能となっている。

※ここに記載しております「アセスメント調査」に係るデータが、今回流出した可能性があるとしてされている「EdvPath回答データ」です。

【設問例(一部)】

- ・自分がどのような人になりたいのかを決めている
- ・他の人に言われなくても、自分から動くことができる。
- ・自分の考えをほかの人に対して伝えることが得意である。
- ・先生に対して、なんでも話することができる。
- ・自分のいいところも悪いところも、ありのままに認めることができる

The screenshot displays the Edv Path assessment interface. At the top, there are three red boxes with white text: '最大84問の選択回答' (Maximum 84 multiple-choice questions), '所用時間は平均7~10分' (Time required is average 7~10 minutes), '結果は即時反映' (Results are reflected immediately), and '何度でも受検が可能' (Retaking the test is possible). Below these is a blue bar with white text: '▼5つの項目から選択回答' (Select answer from 5 items). The main question area shows '問1 / 84' (Question 1 / 84) and the question text: '目標を達成するために自ら計画を立てて、学習することができる' (Can you set your own plan to achieve your goal and learn). Below the question are five circular buttons: '当てはまる' (Fits), 'どちらでもない' (Neither), and '当てはまらない' (Does not fit). A red box highlights the question text as '1行~2行程度の短文設問' (Short text question of about 1~2 lines). Another red box highlights the buttons as '5つの選択肢から直感選択回答' (Intuitive selection answer from 5 options). At the bottom is a blue button with white text: '次へ >' (Next >).